

えどがわく へ くふう 江戸川区のごみを減らす工夫

江戸川区では区内のごみの集積所から、1年で約115,000トンのごみを集めています（令和5年度）。むかしに比べて、ごみは少しずつ減っていますが、埋立処分場を広げられないことを考えると、もっと、ごみを減らしていく必要があります。

江戸川区では、みなさんといっしょにごみを減らすために、いろいろな工夫をしています。

①環境教育（かんきょうきょういく）

学校の授業の中で、ごみやりサイクルのことを勉強したり、おまつりなどでごみの収集体験などをしたりする「環境教育」を行っています。



この車は、職員が展示用に作ったものです。

②資源回収（しげんかいしゅう）

古紙・びん・缶・ペットボトル・容器包装プラスチック・古着・古布・小型家電といったものを「資源回収」してリサイクルするしくみを作り、ごみを減らす工夫をしています。



③集団回収（しゅうだんかいしゅう）

江戸川区では、町会・自治会・PTA・子ども会・くすのきクラブなどが資源を集める「集団回収」を応援しています。

今、684団体が活動し、区内で集められる資源の30,816トン（小型家電を含む。）のうちの約24%、7,357トンが各団体によって集められています（令和5年度）。



えどがわく くみん
江戸川区では、区民のみなさんといっしょに、ごみを減らすことをすすめていくんだよ。



わたしたちも
べんきょう
勉強した
ことのなかで
できることから
はじめます！